

受寄物入出庫高及び保管残高報告書

平成 年度第 四半期末現在

氏名又は名称 _____

都 道
府 県

営業所の名称 _____

事 項 品 目	前 期 末 保 管 残 高 数 量 (トン)	当 期 中 入 庫 高			当 期 中 出 庫 高			当 期 末 保 管 残 高				備 考
		月 中 入 庫 高	月 中 入 庫 高	月 中 入 庫 高	月 中 出 庫 高	月 中 出 庫 高	月 中 出 庫 高	月 末 保 管 残 高	月 末 保 管 残 高	月 末 保 管 残 高	金 額 (千円)	
		数 量 (トン)	数 量 (トン)	数 量 (トン)	数 量 (トン)							
合 計												

(注 意)

- 1 営業所ごとに、かつ、倉庫の類別(この場合において、一類倉庫、二類倉庫及び三類倉庫は同一類別とみなす。)ごとに作成すること。
- 2 水面倉庫に係る数量の単位はm³とする。
- 3 受寄物の滅失、損傷等は出庫として記載し、その旨を「備考」欄に付記すること。
- 4 「金額」の欄については、冷蔵倉庫にあっては記載することを要せず、その他の倉庫にあっては第一四半期末の記載のみでよい。